

その夜初めてカヤの中で寝ました。カヤのおかげで虫も寄ってこず、ぐっすり寝ることが出来ました。

3日目、孤児院のみんなとお別れのときがやってきて、みんなが竹内まりやの「いのちの歌」を日本語で歌ってくれました。すごく感動して泣きそうでした。次にキリングフィールドに行きました。そこは、ポル・ポト政権下のカンボジアで、大量虐殺が行われた刑場跡です。私は初めてたくさんの人の骨を生で見ました。衝撃がすごくて声が出ませんでした。こんなひどいことをするなんて、人間失格だと思いました。もう2度とこんなひどいことをしてほしくないです。

その夜には、明日地雷除去作業見学でお世話になるCMACの方と夕食を食べました。英語が流暢で、私たちはがんばって英語を使って会話をしました。自分の英語が伝わっていることに喜びを感じました。この日の夕食には、タガメ、すずめ、カエルなどが食べ物となってできました。周りの子がおいしいと言ひながら食べているので、タガメのかたい殻をむいて中身を食べました。見ると食べられないだろうなと思ったので、上を向いて食べました。なんと、味は辛いバナナみたいな感じでした。

4日目、小学校を訪問しました。鉛筆や消しゴム、風船、体操服など日本から持ってきたお土産をあげると、手をあわせて日本語でありがとうと言って嬉しそうにしていました。あげた鉛筆やノートを使って、これからも勉強をがんばってほしいです。

次に、地雷除去作業見学に行きました。最初にCMACの方が作業の時に来ている防護服とヘルメットをつけました。いつも暑い中、これをつけて危険なところで作業するCMACの方を尊敬します。みんなで地雷がまだ沢山埋まっている場所に歩いていきました。もしも地雷がある所を踏んでしまったら、怖くて一歩一歩が慎重になりました。次は実際に除去した地雷を爆破させました。その音と振動はすさまじく、みんなわっと声をあげていました。地雷が他の兵器とはちがうのは、あえて人を殺さないことを目的につくられていることです。殺してしまうよりも負傷させた方が敵の兵力を奪うことにつながり、さらに障害者がふえれば働けない人々が増えその国の経済力が低下するからです。地雷は悪魔の兵器と呼ばれるそうです。こんな最悪なものを作った人、仕掛けた人を許してはいけないと思いました。現在でもまだ地雷は埋まっていますが、2020年にはすべての地雷を取り除くことが目標だということです。それが

かなうことを心から願っています。

その日の夜には、カンボジアに古くから伝わる宮廷舞踊の一つのアプサラダンスを見ながら夕食をたべました。このアプサラダンスはユネスコの世界無形文化遺産に登録されています。手の動き、指の動きが特徴的でカンボジア独特の雰囲気がありました。指が反れば反るほど素晴らしいとされています。

最終日は、アンコールワットにいきました。そこは、カンボジア北西部に位置するユネスコの世界遺産（文化遺産）であるアンコール遺跡の一つであり、その遺跡群を代表するヒンドゥー教寺院建築です。アンコールワットの歴史を知ったうえで見ると、とても偉大なものに見えました。中に入つても気になつたのは、頭部がない仏像たちです。調べてみるとそれは戦争に負けた国の人々を信頼対象をことごとく踏みにじっている証だそうです。こういうのを見ると歴史の生々しさを感じるような気がします。

最終日になり、もう日本に帰るのだなあ、カンボジアに来てもう5日も経つたなんて全く感じられませんでした。みんなもそう言っていました。寂しい気持ちもあったけれど、日本に帰る喜びの方が大きかったです。閑空に着くと、匂いや言葉から、日本に帰ってきたという実感がわきました。

この研修を通して、日本に生まれたことの幸福さや、食のありがたみを感じることができました。私が辛い思いをしていること以上に辛い思いをしている人もいます。カンボジアにもっと貢献できるような人になって、将来再びカンボジアを訪れたいです。今回、たくさんの良い経験をさせて頂きありがとうございました。



ニコニコ箱 …… 18,000 円 累計 345,000 円

#### 例会変更情報／福井県内ビジター受付（9月30日～10月13日）

10月 8日 福井RC 12:00～12:30 ユアーズホテルフクイ1階フロン  
\*変更の無い各クラブの定例例会については、ロータリーの友ホームページ等にてご確認ください。

本日(9月29日)の例会  
職業奉仕  
職場訪問例会  
たけふ福祉工場

10月6日  
第一例会行事  
ロータリーデー  
打ち合わせ例会

10月13日→10日  
移動例会  
ロータリーデー記念講演会  
越前市文化センター

10月20日  
炉辺会合発表

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2650

2015.9.29 No. 2388



# TAKEFU WEEKLY



Rotary Club of Takefu

2015-2016 RI テーマ 創立/1954年（昭和29年）6月30日  
世界への 事務局/〒915-8522 越前市塚町101 武生商工会館内  
プレゼントになろう TEL.0778-23-5210・FAX.0778-22-2333 E-mail:takefurc@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館  
会長/玉村一男 幹事/石本茂雄  
会報委員長/宇野賢治

員長に高橋俊雄副委員長にお願いしました。宜しくお願いします。

#### プログラム

#### インターフェスティバル夏期研修報告

武生東高校 インターフェスティバル

私たちが所属しているESS部兼インターフェスティバル部は10名おり、毎日楽しくALTと交流をしたり、洋画を観たりしています。今回インターフェスティバルとして参加させていただいたカンボジア研修について報告させていただきます。



8月2日午前4時30分武生を出発、関西空港からカンボジアに飛び立ちました。楽しみな反面、不安もありました。私たちは海外に行ったことがなかったからです。カンボジアは私たちのイメージでは、すごく臭いとか御香のにおいがすごいという印象でしたが、においは全くしませんでした。

2日目は、ヌー市場に行きました。いろいろな食べ物が売っており、生きた鳥や生きた魚などもありました。芋虫やつばめが焼かれたものなど、衝撃的なものもありました。市場の食べ物は、あまり清潔さがなかったです。午後ノリア孤児院へ行きました。たくさんの子どもがお迎えをしてくれました。教室には、子どもたちが書いた習字が貼ってありました。難しい漢字なのにすごくきれいでした。孤児院にいる子供たちは、親をエイズで亡くしたり、貧困により親と住む事が出来ない子などがあります。みんな身長がすごく小さく、日本でいえば小学2年生くらいの身長の子が小学6年生だということです。でも、みんな素直なすごく元気のある子で本当に癒されました。仲良くなれるか心配だったけど、みんなシスター！と呼んで寄ってきてくれました。私たちは女の子に折り紙を教えてあげました。夕食は、孤児院のみんなと一緒に食べました、とても楽しかったです。